

【2年 社会科】

学期	学 習 内 容	評価方法
1 学 期	<p>【地理的分野】 第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査</p> <p>具体的には…</p> <p>○地形図を読み取る技能を身につけることができる。 ○地形図や思考ツールを活用して、日生の地域的特色を追求する問いを造ることができる。 ○調査結果を適切な形でまとめることができる。</p> <p>第2章 日本の地域的特色</p> <p>具体的には…</p> <p>○地形、人口、産業、他地域との結びつきの視点から、世界と比較した日本の地域的特色を説明できる。 ○持続可能な社会の視点から防災、少子高齢化、エネルギー問題などの課題に対する自分の考えを持つことができる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章ごとの小テスト ・第一部 終了後の単元テスト ・地形図の小テスト ・振り返りシート (毎時間自分が分かった知識を説明する) など <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章ごとの小テスト ・第一部 終了後の単元テスト ・振り返りシート (単元末の説明でその単元を貫く問いに対する説明をします) ・話し合い活動における記述・発言・発表の様子 など <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート (単元を終えて今後の学習に生かしたいことや新たな疑問を書きます。) ・小テストや単元テスト (自分が内容を理解するために学習をいかに修正できているか見ます。) ・話し合い活動における記述・発言・発表など (本時の問いに対して答えにたどり着くような学習の工夫をしているか。) <p style="text-align: right;">など</p>

	<p>【歴史的分野】 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 具体的には… ○ヨーロッパ人が日本にやってくるまでの歴史を宗教と関連させて説明できる。 ○織田信長や豊臣秀吉が全国統一するまでに行った政策を説明することができる。</p> <p>2節 江戸幕府の成立と対外政策 具体的には… ○江戸幕府が取った政治の仕組みを説明できる。 ○江戸幕府と周辺国の関係を説明できる。</p> <p>3節 産業の発達と幕府政治の動き 具体的には… ○江戸時代に発達した産業や文化の特色を理解できる。 ○政治改革が行われた背景や政策の内容や結果を説明できる。</p> <p>第5章 開国と近代日本の歩み 1節 欧米における近代化の進展 具体的には… ○欧米の革命の背景や経過、結果や影響を説明できる。 ○産業革命の結果、社会がどのように変化したか説明できる。</p>	<p>【知識・技能】 ・節ごとの小テスト ・第2章 終了後の単元テスト ・振り返りシート など</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ・節ごとの小テスト（第2章） ・第2章 終了後の単元テスト ・振り返りシート ・話し合い活動における記述・発言・発表の様子 など</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・振り返りシート ・小テストや単元テスト ・ワークに対する取り組み方 ・話し合い活動における記述・発言・発表など など</p>
--	---	---

<p>学 習 方 法</p>	<p>【授業の進め方とポイント】 ○ワークを使った予習をしますので、あらかじめどのようなキーワードでその時間の学習が進むか（ぼんやりでもいいので）理解してきましょう。 ○毎回問いに答える形で授業を展開します。必要な資料を教科書や資料集・地図帳などを手掛かりに読み取り、自分の言葉で説明することを意識したまとめを書きましょう。 ○振り返りシートにはその時間にわかった知識をまとめましょう。</p> <p>【家庭学習の進め方とポイント】 ○ワークの右のページを活用して応用問題を解いてみましょう。 ○間違えた問題は自学ノートを活用して、もう一度解いてみましょう。 ○授業でわかったことをその日のうちに、自学ノートにまとめても効果的です。 （その際は、図や表、挿絵などを入れたカラフルなものにすることをオススメします。） ○テストの前には対策プリントを出します。繰り返し解いて確実に理解しましょう。</p>
----------------------------	--